

けんぽ情報

2007. 7
アンケート調査特集号

千葉県農協健康保険組合

「健診に関するアンケート調査」ご協力ありがとうございました。

平成20年度から保険者(健保組合等)による健診・保健指導が義務付けられます。これは、増え続ける医療費に歯止めをかけるという全国的意味を持つ事業となります。

その準備段階として、被保険者・被扶養者の皆様の健診に対する現状を把握するため、「健診に関するアンケート調査」し、その結果がまとまりましたのでご報告申し上げます。

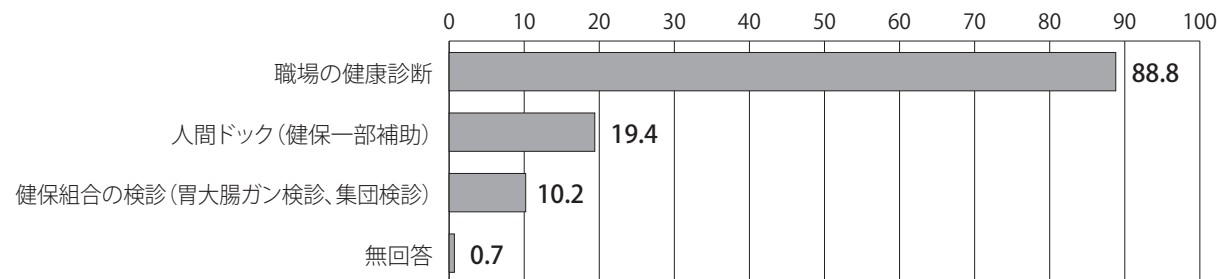
被保険者5,379人(84%)、被扶養者1,725人(93%)の方々から回答いただきました。

平成20年度からの「特定検診・特定保健指導」の実施計画と、また、誰もが気軽に健診を受けられる環境を整えるための貴重な資料として活用いたします。

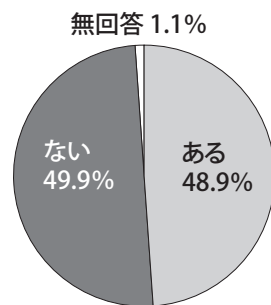
被保険者の皆様にはお忙しいところご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

I. 被保険者(回答者5,379人)

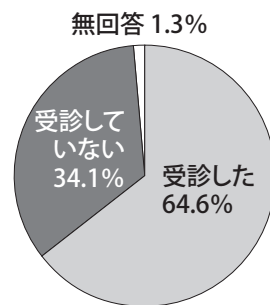
【質問1】現在、どの健診を受けていますか？



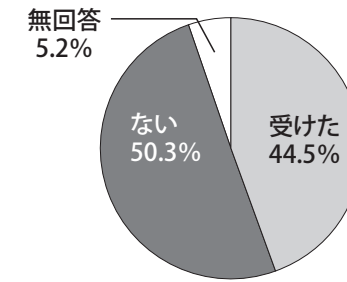
【質問2】「要再検」「要精密検査」の判定を受けた項目はありますか？



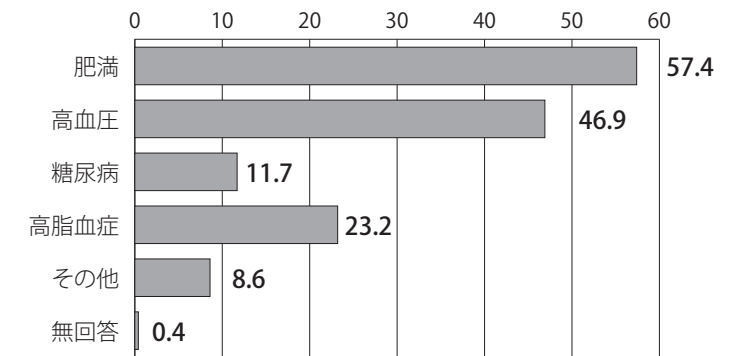
【質問3】二次検診を受診しましたか？



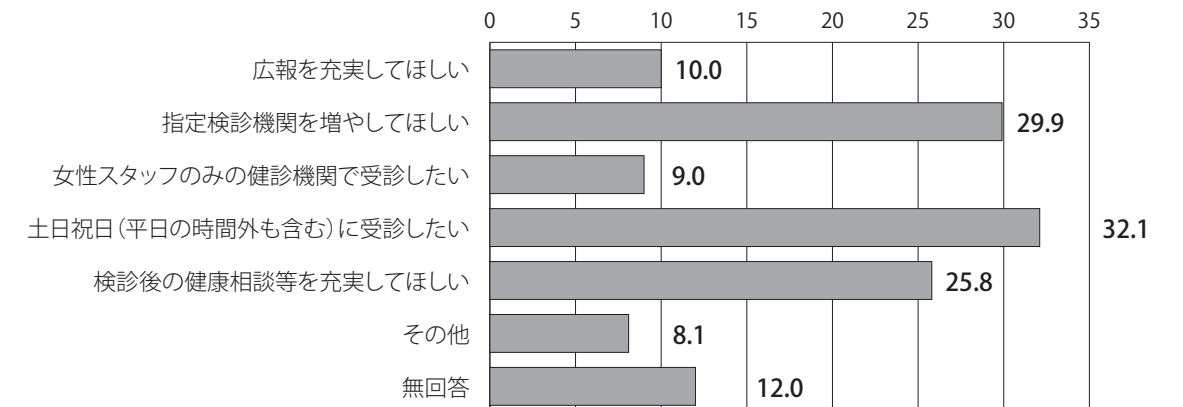
【質問4】肥満・高血圧・糖尿病・高脂血症等の判定を受けましたか？



【質問5】どの判定を受けましたか？

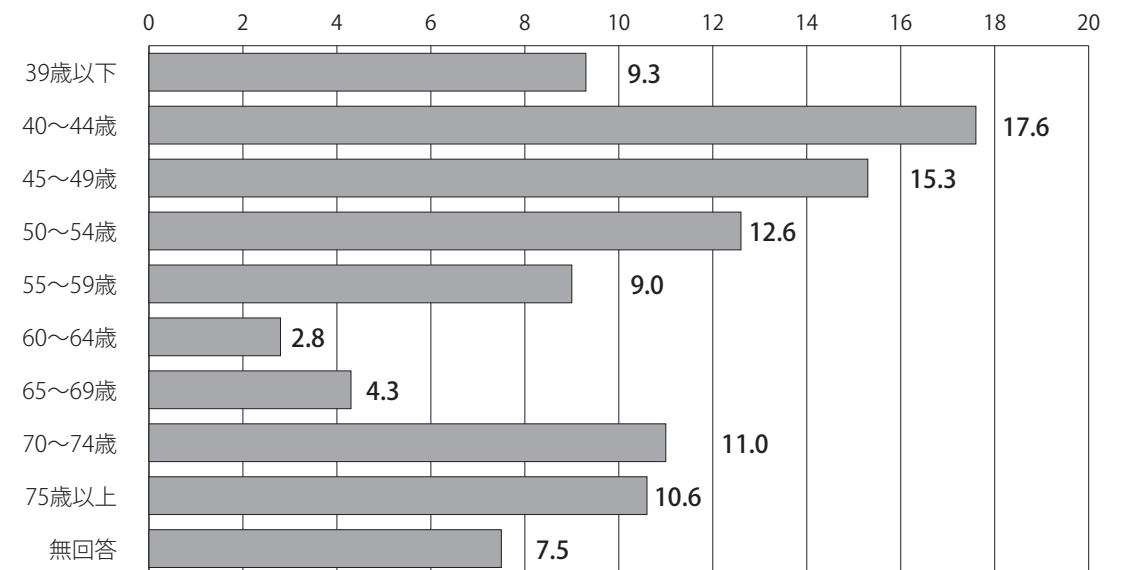


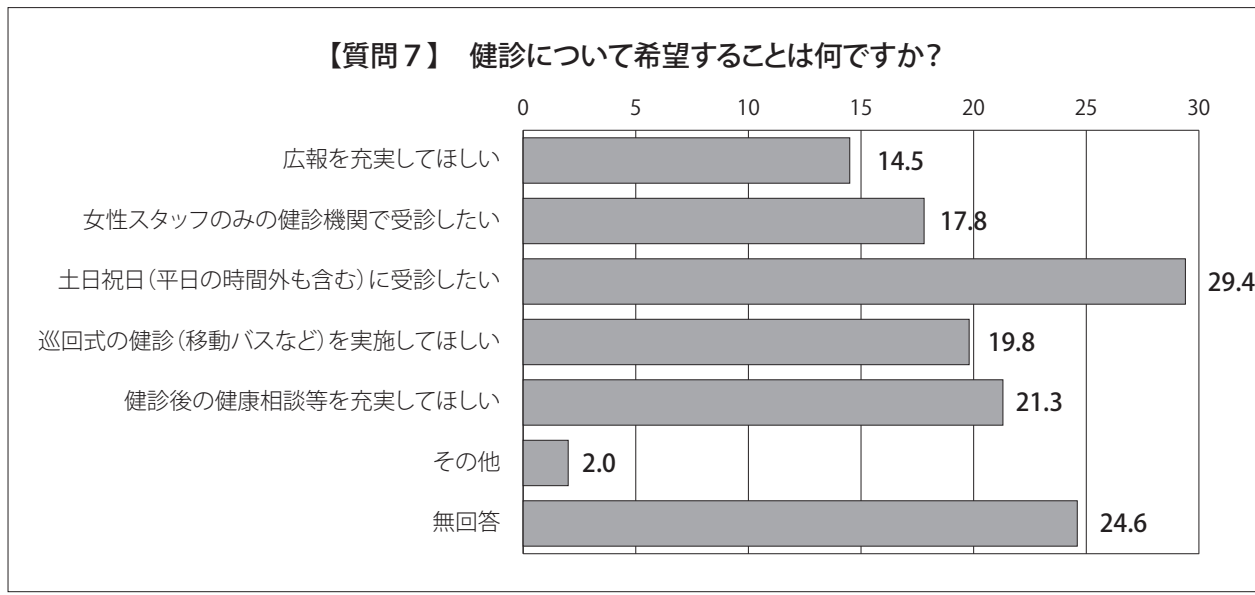
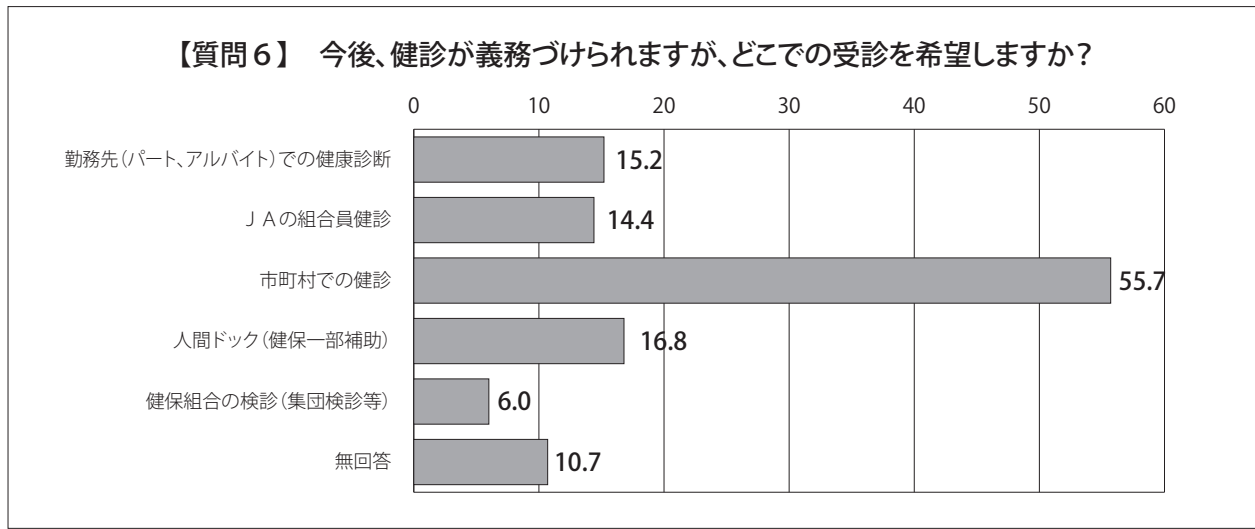
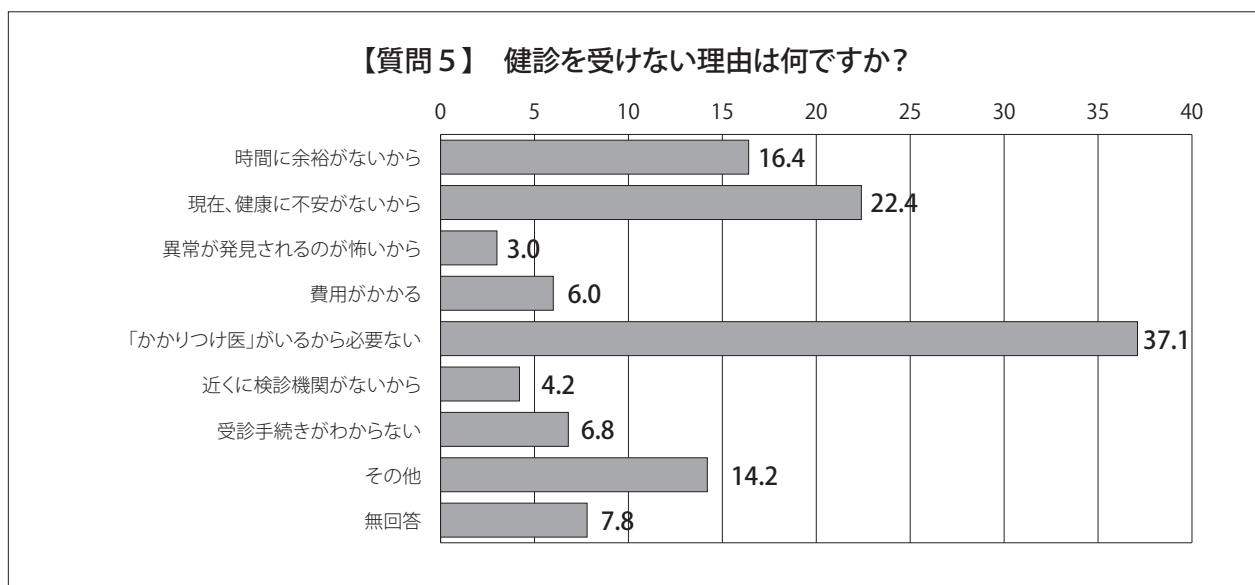
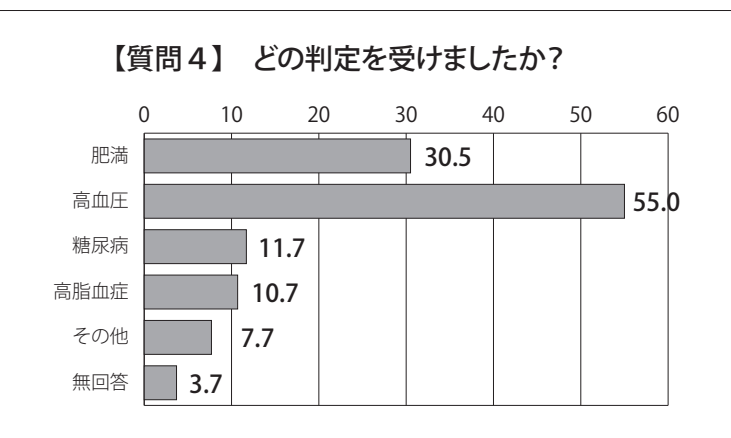
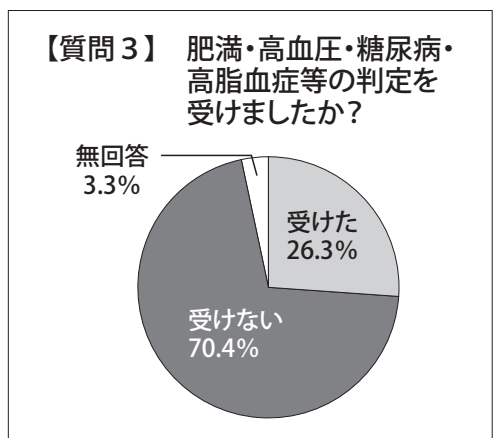
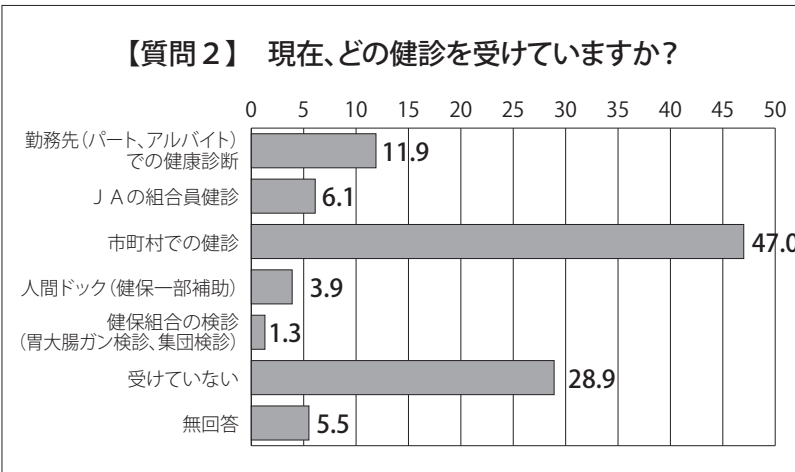
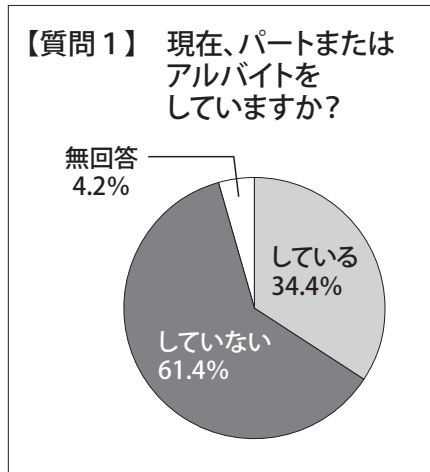
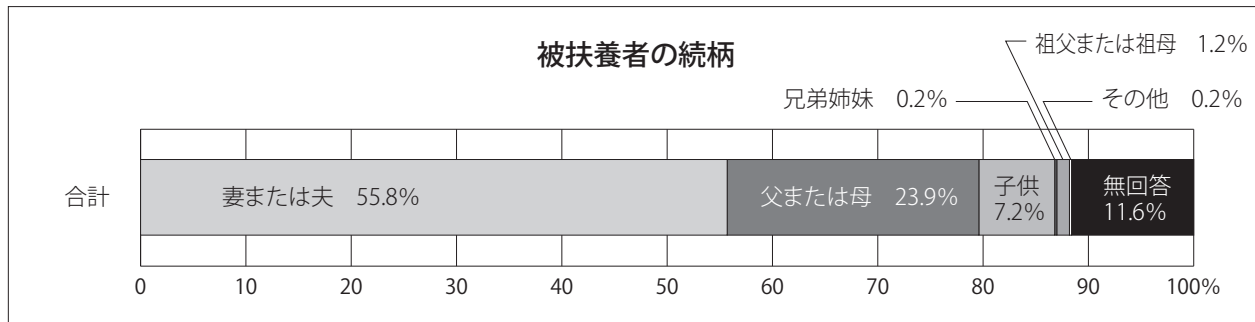
【質問6】人間ドックについて希望することは何ですか？



II. 40歳～74歳までの被扶養者(回答者1,725人)

被扶養者の年齢





ミニ情報局 中高年のメタボ該当者・予備軍 男性は2人に1人

厚生労働省が発表した平成17年国民健康・栄養調査によると、20歳以上では、メタボリックシンドロームの該当者(強く疑われる者)は男性22.4%、女性10.0%、予備軍(と考えられる者)は男性22.9%、女性8.6%。40~74歳ではさらに増え、該当者は男性25.5%、女性10.3%、予備軍は男性25.0%、女性9.5%と、男性の2人に1人、女性の5人に1人が該当者か予備軍ということになります。来年4月からはじまる、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導では、ものすごい人数が対象になりそうです。そのなかに組み込まれるか逃れるか。中高年のみなさんはもちろん、若年層のみなさんも、内臓脂肪を貯めない、燃やす生活習慣を心がけましょう。